

リユース(再使用) してみよう!

まだ使えるけれど自宅で不要になったもの、捨てる前にリユース(再使用)を考えてみませんか。自宅では不要なもの、他の場所ではまだ必要とされているかもしれません。



ジモティースポット千葉がオープン!

ジモティースポットとは、まだ使えるけれども自宅で不要になったものを地域のコミュニティ内で譲り合うことが出来る場所です。持ち込み希望の方はジモティースポットに持ち込むだけで、手軽に必要な人に譲ることが出来ます。

ジモティースポット千葉 まだ使える不要品をお持ち込みください



※持ち込める方は千葉市民のみです。事業者による持ち込みはできません。

場所

千葉市稲毛区長沼町112-2 (イオンタウン稲毛長沼内)

営業時間

10:00~19:00 (年末年始等除く)

持ち込めるもの

家電、趣味・レジャー・スポーツ用品、子ども用品、衣料品、服飾雑貨、生活雑貨、食器、書籍・コミック、CD・DVD、家具 (3辺合計180cm以下)等で**次の人が使える状態のもの**をお持ち込みください。



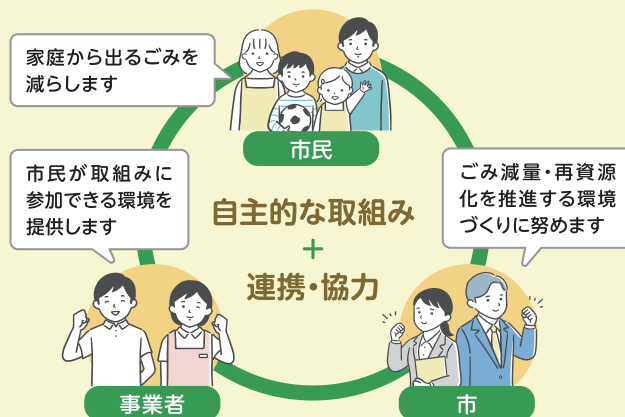
詳しくは

ごみ減量のための ちばルールとは



市民・事業者・千葉市の3者がそれぞれの役割と責任のもと、自主的な取組みや相互の連携と協力を深め、本市の地域特性を踏まえた循環型社会を実現する取組みを行うことです。

行動指針



取組みの柱

食品ロスの削減・生ごみの減量

プラスチックごみの削減

2Rを優先した3Rの推進

※3Rとは、発生抑制(リデュース)・再使用(リユース)・再生利用(リサイクル)の3つのRの総称です。3Rのうち、発生抑制(リデュース)と再使用(リユース)の2Rは優先して取り組む必要があります。



詳しくは



ごみ減量のための ちばルール

3Rとは

Reduce(リデュース)、
Reuse(リユース)、
Recycle(リサイクル)の
3つのRの総称です。

資源物の店頭回収に
ご協力をお願いします。



パソコンやスマホからも!



フリマアプリなどを活用すると、自宅・外出先問わずどこでも購入・出品の操作が可能です。

千葉市ではリユース促進のため、リユース関連事業者と協定を締結しています。

詳しくは



ちばルール行動協定締結事業者

千葉市では、「ちばルール」に基づき、ごみ減量に取り組む事業者と協定を締結し、事業者と連携しながらごみの減量を進めています。協定を締結した事業者は、市のホームページでご紹介しています。

詳しくは



資源物の店頭回収実施店舗一覧は
市ホームページからご覧ください。



ちばルール 店頭回収実施店舗

千葉市 環境局 資源循環部 廃棄物対策課

TEL:043-245-5379



食品ロスに
なる前に

フードドライブにもっていこう

ご家庭で眠っている未開封の食品はありませんか？

フードドライブとは、ご家庭で使いきれない未開封の食品を必要としている団体へ寄付する活動です。

お持ちいただける食品

- ①賞味期限が明記され、かつ2ヶ月以上あるもの
- ②常温で保存が可能なもの
- ③未開封であるもの
- ④破損で中身が出ていないもの
- ⑤お米は前年度産まで 玄米可

ご寄贈いただきたい食品の例



お引き受けできない食品



×ペットフード

フードドライブ実施情報

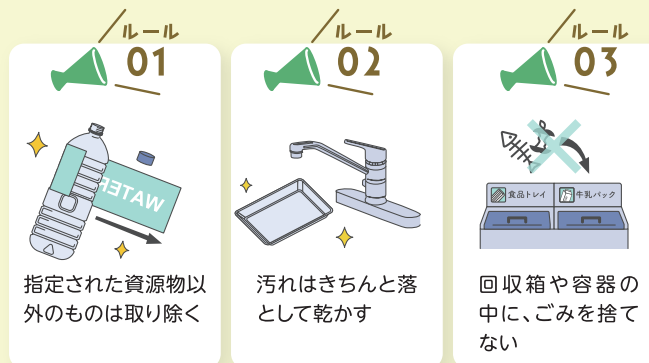
千葉市内で実施しているフードドライブの情報はこちらからご覧ください。

詳しくは



資源物の店頭回収

ちばルールの一環として、「資源物の店頭回収」があります。資源物の回収では、「異物を混ぜない」ことが大原則です。異物が混ざると、せっかく分別されたものが資源として活用できなくなることがあります。「異物を混ぜない」ために、以下の3つのルールを守りましょう。



資源物の出し方

お店により回収する品目や出し方等は異なります。それぞれのお店のルールを守って資源物の回収にご協力をお願いいたします。



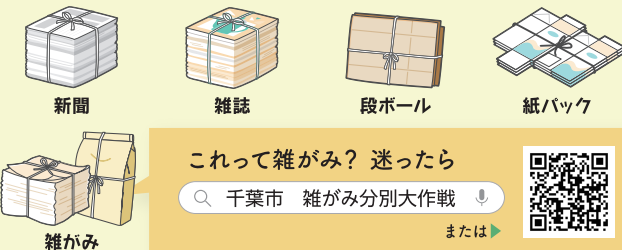
- ラベルやシールは可燃ごみ、キャップはキャップの回収ボックスか可燃ごみへ出す



古紙

- 付録や伝票、ガムテープ等の異物を取り除く

※種類ごとに分け、ひもで十字にしぼりましょう。



発泡トレイ

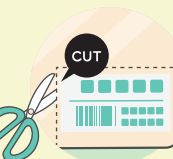
- 値札シールやビニール等ははがす
- 洗って乾かす



つまようじが簡単に刺さるものが発泡トレイです。発泡トレイであっても、納豆の容器やインスタント麺の容器等、回収できないものもあるので、事前にお店で確認しましょう。

透明トレイ

- 値段シール部分ははがし、直接印刷されている部分は切り取る
- 洗って乾かす



透明であっても、色付きの容器や半透明の容器等、回収できないものもあるので、事前にお店で確認しましょう。

※購入後の生鮮食品等のトレイの中身を袋に移し替え、トレイを洗わずにお店のごみ箱に捨てることは絶対にやめましょう。

店頭回収の他にも、市の施設や町内自治会、事業者のご協力のもと回収している資源物があります。詳しくは市ホームページでご確認ください。

詳しくは

